

暑中お見舞い 申し上げます

2018年7月

日本共産党鶴岡地区委員会
日本共産党鶴岡市議団



共産党市議団が岡山最終処分場を視察

昨年3月で埋め立て率87%に



岡山最終処分場

廃棄物最終処分場を視察しました。施設では、最終処分廃棄物と雨水が接触し有害物質が溶出することを防ぐために工程が設けられ、硫酸、苛性ソーダなどによる浸出水処理、沈殿物の処理などの作業工程や、水質の状態を確認し浸出水を河川に放流する工

程について説明を受けました。

岡山一般廃棄物最終処分場は、平成9年に建設にされてから21年が経過し、昨年3月時点埋め立て比率が87%となっております。

この視察には菅井巖、坂本昌栄、長谷川剛、山田守各市議が参加しました。

櫛引・朝日・温海・羽黒 でアレルギー対応開始

市学校給食センター運営委

鶴岡市学校給食センター運営委員会が18日開催されました。

教育委員会教育長は

「今年度から第三子以降の給食費無償化へ向け申請の手続き中である。ユネスコ食文化都市にふさわしい学校給

食のあり方、30年以上経った給食センター建設に向け検討の時期でもある」と挨拶。

運営状況について説明があり、「郷土食、地場産地の採用を図り日本型食事を中心に栄養バランスに配慮した

給食提供に努めている。」「櫛引・朝日・温海・羽黒地域では食物アレルギー児童に

対応した給食提供を始めた。」「委員からは「家庭の食生活が乱れている中であって特色ある地域の献立を給食で取り組むべき」との発言

がありました。山田守・長谷川剛・坂本昌栄市議が傍聴しました。

平和でこそ商売繁盛 安倍政権は退陣せよ

鶴岡民商第58回定期総会

鶴岡民主商工会（菅原健一会長）の第58回定期総会が22日、鶴岡第四コミセンで開かれました。

中小業者の切実な要求運動に取り組み、地域経済振興施策を自治体へ働きかけてきました。

鶴岡民商は、来年10月に予定される消費税10%・インボイス制度・軽減税率について、学習会を呼びかけ、問題を明らかにして増税阻止の運動を広げてきました。

総会では、「平和でこそ商売繁盛」と、戦争する国づくり、憲法改悪、消費税増税を企てる安倍政権は退陣せよ」との特別決議を採択し、新役員を選出しました。



関とおる県議が挨拶

総会では関とおる県議が共産党地区委員会を代表してあいさつを行い、加藤鉦一市議が来賓として紹介されました。

学校のエアコン設置ゼロ 熱中症対策は急務

鶴岡市教育会議

平成30年度鶴岡市教育会議が20日開かれ、市長と教育委員会で構成された、教育大綱策定、教育重点施策等の協議・調整などを行いました。

皆川市長になってから初めての会議ですが、市長は「本市は、学校あわせて自然環境、多様性に富んだまちであり、地域、集落に育ててもらった」と自身の生い立ちにも触

れながら、「学校環境づくりが重要だ。事務負担の軽減をはじめ働き化改革を進める必要がある」と話しました。

今年度から始まった学校給食の第三子無償化に関して、「制度の定着をみて更なる軽減の有効性を検討したい」と述べました。

教育委員会からは、「小学校の普通教室の室温を測ってもらったところ33℃あった。」(2面につづく)

【寄稿】

自治体学校に参加して

菅井 巖

「憲法をくらしにい
かす地方自治」をメイ
ンテーマに第60回自治
体学校 in 福岡が21日
〜23日の日程で開催さ
れ、日本共産党市議団
から私（菅井巖）、坂
本昌栄、長谷川剛の3
人が参加しました。

生活保護の権利性高 める必要がある

1日目は第1部では
「子どもの貧困」「生
活保護」など4つのテ
ーマでリレートークが
行われ、北九州市職員
労働組合の懸谷ひろみ
調理員部長が、学校
給食から見た貧困の実
態について報告、全国
で進む無償化の動きや
中学校給食未実施の課
題などを訴えました。

元世田谷区職員でケ
ースワーカー経験のあ
る田川英信氏は、国際
機関の調査から国民の
中に貧困や生活苦を個
人責任と捉え、国や自
治体による救済の必要
がないという考えがあ
る事にふれ、「社会保
障を国民の権利として
認識しない国民意識を
生み出しているのでは
ないか」と訴え、隣国の
韓国で進む生活保障法
制度の改善例をあげ、
生活保護の権利性を高
める必要があると訴え
ました。

次世代にアンバラ スな日本を引き継い でいいのか

第2部では、岡山県

真庭市の太田昇市長と
九州大学名誉教授の石
川捷治氏が特別対談が
行われ、森林資源など
地域資源を活用し地域
内経済循環政策を推進
している真庭市政の取
り組みの原点につい
て、京都府職員から副
知事まで務め、その任
を辞職して故郷の市長
になった太田氏の自治

生活保護の権利性高 める必要がある

体づくりの哲学が語ら
れました。「次世代に
アンバランスな日本を
このまま引き継いでい
いのかという考え。都
市計画、ライフスタイ
ルにゆとりが必要。地
域の自営業、ものづく
り・人づくりを大切に
し、農山村で元気にく
らす事が出来る地域づ
くりを目指している」
とし、「主権者である
市民が地方自治を考
え、自立した意識をも
って自分の頭で考え、
対話によって進めるこ
とが重要」と、地方自
治の在り方を示唆しま
した。

憲法25条違反の政策 が進められている、解 決策話し合い

2日目は、「介護保
険制度」「子育て政策」
「地域交通」「地域循
環型経済」「水道法改
正」など12の分科会・
講座、3つの現地分科
会が行われ、それぞれ
が関心あるテーマに参
加。

私は伊藤周平氏（鹿

児島大学教授）が講師
を務めた「生存権を生
かす社会保障を再構築
する」をテーマとした
講座に参加し、社会保
障の改悪・削減が及ぼ
す影響と、国民の生存
権侵害と憲法25条違反
の政策が進められてい
る事を再確認し、高ず
ぐる国保税の滞納・差
し押さえ問題、生活保
護問題など、全国から
の参加者による事例報
告や、課題解決の取組
みが話し合われました。

（1面のつづき）
市内の学校では、扇風
機は全校に設置されて
いるが各教室には1台
しかない。ただ暑い室
温を回しているだけ」
と指摘しました。また、
「山形県は、エアコン
の設置が17・4%、鶴
岡市は0%であり熱中
症対策が急務である」
と教育環境の充実を求
めました。

不登校への支援とし
て早期発見、治療の態
勢、支援員の充実を訴
える委員もいました。
また、「少子化や学
力低下に歯止めをかけ
るためにも中高一貫校
の創設を」と求める委
員もいました。
山田守、坂本昌栄、
長谷川剛市議が傍聴参
加しました。

国民主権の実現に不 断の努力が重要

ナイター企画「わた
しのまち、あなたのま
ちの生活保護を考えて
みよう」では、生活保
護制度改正によるク
ーラー設置や進学準備給
付金の制度内容、生活
保護てびき見直しの考
え方などが報告され、
山形市から参加した阿
曾隆市議が、申請から
利用開始までの期間
を、制度規定通りの2
週間以内に改善させた
取組を報告しました。

3日目は「くらしの
現場で国民主権をまも
ろう」と題して、馬奈
木昭雄弁護士による特
別講演が行われまし
た。

を例にあげ、地域住民
が声をあげた時に、地
方自治の本旨「地域の
ことは地域で決める」
「住民の合意形成の在
り方が問われている」
とした話を聞き、つく
づく鶴岡市での前榎本
市政での新文化会館問
題や、三川町のごみ
処分場を巡る騒動と大
荒へのごみ最終処分場
候補地選定問題などを
回想し、地方自治（民
主主義）の根幹が問わ
れる問題への我々の闘
いについても確信をし
ました。

馬奈木氏は国民主権
を実現するために、憲
法に明記されていると
おり国民が不断の努力
をすることの重要性を
語り、この間取組んで
きた「川辺川ダム建設
事業問題」「諫早湾干
拓事業問題」「産業廃
棄物処分場問題」など

教育委員会社会教育課入札結果（ ）内は予定価格
7月19日入札分
・史跡松ヶ岡開墾場（4番蚕室）保存修理工事（入札11業者）
笠原建設工業（株） 16,600,000円（16,980,000円）
工期～11/22（落札率97.76%）

建築課入札結果（ ）内は予定価格

7月19日入札分
・市羽黒体育館トイレ改修工事（入札8業者うち1業者無効）
羽黒設備（株） 2,100,000円（2,220,000円） 工期～10/5（落札率94.59%）
・斎コミュニティ防災センター大ホール照明器具LED化工事（入札5業者うち2業者辞退）
エヌエス電工（株） 2,250,000円（2,300,000円） 工期～9/7（落札率97.83%）
・京田コミュニティ防災センター大ホール照明器具LED化工事（入札17業者うち1業者無効、3業者辞退）
日栄産業（有） 2,900,000円（3,000,000円） 工期～9/7（落札率96.67%）

下水道課入札結果（ ）内は予定価格

7月19日入札分
・市集落排水事業 羽黒中央地区管路施設102号ほか路面復旧工事（羽黒町後田地内ほか）（入札7業者）
鶴岡建設（株） 63,500,000円（64,701,000円） 工期～11/30（落札率98.14%）

水道課入札結果（ ）内は予定価格

7月20日入札分
・藤沢地内径100耗配水管移設工事（藤沢地内）（入札2業者うち1業者辞退）
加藤建設管工（株） 2,280,000円（2,350,000円） 工期～9/14（落札率97.02%）